

健康起因事故 テーマにゼミ

OCHIS

【大阪】ヘルスケアネットワーク(OCHIS、武田裕理事長)は10月24日、「健康起因事故と睡眠時無呼吸症候群(SAS)スクリーニング検査の進め方」をテーマにセミナーを開いた。

第1部は、国土交通省自動車局の小林豊安全政策課長が「事業用自動車の運転者の健康管理」と題して講演。バス運転手が業務中に意識を失って事故を起こした際の映像や、トラック、バス、タクシー事業者が取り組んでいるドライバーの健康管理対策も紹介した。梅田運輸倉庫の酒井基成総務部長、労働科学研究所の酒井一博所長、OCHISの作本貞子副理事長と黒田悦子保健師による講演も行われた。

第2部のパネルディスカッションでは、小林氏、酒井氏、作本氏、黒田氏に加え、梅田運輸倉庫の岩崎小夜子常務がパネリストを務め、SAS検査のサポート体制の在り方などを話し合った。(上田理子)